

始良市農地利用最適化推進委員候補者の応募状況（最終公表）

【団体推薦（法人又は団体）】

No.	被推薦者（推薦を受ける者）						推薦者							
	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	推薦地域	農業委員への推薦	組織の名称	代表者又は管理人の役職・氏名	構成員	組織の目的	構成員の資格・要件	推薦の理由
1	池端 隆志	男	73	会社役員	H26年4月～始良市農業委員（1期） H29年4月～始良市農地利用最適化推進委員（任期中） 思川土地改良区総代理事	耕作面積：田44a 畑.8a 作目：水稻、野菜、果樹 農業従事日数：200日	始良	無	思川土地改良区	理事長 宮原 千年	217人	始良市内の思川土地改良区管轄内の耕作地、農業の基盤強化並びに組合員共同の利益の推進を図ることを目的とする。	始良市思川土地改良区管轄内に耕作地を持つ者	農業に長年にわたり従事されており、区域内の事情に非常に精通している。また、土地改良区総代としても精力的に活動されており、耕作者、地域に貢献され適任と思われる為推薦いたします。
2	比良 文識	男	76	農業	H14年三又土地改良区理事 H19年3月31日始良郡西部消防署退職 H19年8月1日始良運動公園勤務 H24年退職 H29年～30年自治会長 H30年～三又土地改良区理事長	耕作面積：170a 作目：水稻、野菜 農業従事日数：200日 農業所得額等：180万	始良	無	始良市土地改良区連絡協議会	会長 宮原 千年	8人	始良市内の土地改良区の運営並びに土地改良事業の推進に関連する資質の向上を図ることを目的としている。	始良市内の土地改良区の代表者	農業に長年にわたり従事されており、区域内の事情に非常に精通している。また、三又土地改良区理事長としても精力的に活動されており、耕作者、地域に貢献され適任と思われる為推薦いたします。
3	上福元 克己	男	79	農業	S41年3月鹿児島大学農学部卒業 S41年4月大分県農政部入庁 S47年鹿児島県農政部入庁 鹿児島県蚕業試験場・鹿児島県蘭糸調査所長 宮之城農業改良普及所長 川薩農業改良普及所長 H14年3月退職 H14年～22年国分市、霧島市役所農政専門指導員勤務 H22年米丸で農業を始め、規模拡大を図る。同時に長男が新規就農（有機農業）認定農業者認定 現在～米丸里作りの会会長 米丸農地集積組合組合長 三島村識見監査委員 H29年4月～始良市農地利用最適化推進委員（任期中）	耕作面積：田120a 畑20a 作目：水稻、野菜 農業従事日数：250日 農業所得額等：200万	蒲生	無	蒲生土地改良区	理事長 藏町 芳郎	162人	農業生産の基盤の整備及び開発を図り、もって農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資する事を目的とする。	土地改良区地区内にある農地の第3条資格者をもって構成する。	長年、農業に従事し温厚な性格と強い責任感、また長年、県、市の農業行政に携わった経験を活かし、地域の中心的存在として活躍されています。現在、米丸里作りの会の会長職にあり人望も厚く、地域内の農地を熟知し、地域農業の発展に向けての活動にも高い意欲をもっていることから、農地利用最適化推進委員として適任者と思われます。
4	堂前 澄男	男	71	農業	H26年3月～始良市農業委員（任期中） 始良市上名土地改良区役員 始良市消防団山田分団（元）部長 上名伝統芸能（棒踊り）保存会代表	耕作面積：300a 作目：水稻、園芸作物 農業従事日数：200日 農業所得額等：250万	始良	有	上名土地改良区	理事長 下鶴 茂信	127人	農業生産の基盤の整備及び開発を図り、もって農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資する事を目的とする。	上名土地改良区は理事7人、監事3人の役員で構成し、地域組合員の推薦と推薦会議の上、総会の議事の中で承認された者の1人です。	堂前澄男氏は、上名土地改良区の役員として長年にわたり、その任務に従事され、農地、水路の維持保全に精通して地域の人望も厚く、土地改良区として強く推薦するのでもあります。
5	牧野田 隆平	男	69	農業	2003年4月より加治木町で農業を始める。 主に畑（人参・軟弱野菜）と米作等を周年栽培する。 H29年4月～始良市農地利用最適化推進委員 R2年3月～始良市農業委員（任期中）	耕作面積：畑35a 田90a 作目：水稻、野菜 農業従事日数：300日 農業所得額等：250万	加治木	有	西別府ふるさと倶楽部	副代表 内村 幸雄	65人	多面的機能支払交付金、水路、農地、農道の管理	地区内での耕作者であること	現在、農業委員であり、地域において尽力、貢献されている。
6	内村 幸雄	男	72	農業	木田土地改良区理事2期 R2年4月～始良市農地利用最適化推進委員（任期中）	耕作面積：田37a 畑1a 作目：水稻、野菜 農業従事日数：100日 農業所得額等：48万	加治木	無	西別府ふるさと倶楽部	代表 牧野田 隆平	65人	多面的機能支払交付金、水路、農地、農道の管理	地区内での耕作者であること	現在、推進委員であり、地域において尽力、貢献されている。
7	橋本 好文	男	67	農業	S48年 豊田工機（愛知県刈谷市）入社 S53年 退社 H7年（有）コーワ工業入社 H27年 退社	耕作面積：587a 作目：水稻	始良	有	始良市山下土地改良区	理事長 柳迫 勝美	155人	農業生産の基盤の整備及び開発を図り、もって農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資する事を目的とする。	始良市山下土地改良区役員（監事）	地域の中心的農業生産者であり、経験及び人格的にも適任である。認定農業者である。
8	扇菌 弘行	男	60	農業	R2年4月～始良市農地利用最適化推進委員（任期中） 始良市認定農家（水稻）	耕作面積：田160a 畑3a 作目：水稻、飼料 農業従事日数：250日	加治木	無	加治木町木田土地改良区	理事長 今西 馨	13人	農業生産の基盤の整備及び開発を図り、もって農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資する事を目的とする。	理事10人、監事3人の役員で構成	木田地区内の水田等が全体的に把握でき、農地利用最適化推進委員（任期中）の経験もある為
9	宇都 和義	男	75	農業	H17年7月20日 加治木町農業委員 H22年3月23日 始良市農業委員 H27年9月 加治木町木田土地改良区理事 H29年4月 始良市農地利用最適化推進委員（任期中）	耕作面積：田120a 作目：水稻 農業従事日数：250日	加治木	無	加治木町反土大字組合（水利組合）	理事長 本中野 久	200人	農業生産性の向上、農業構造の改善のための水路の維持管理、大字内の伝統的行事の継承等に資する事	反土地区組合員をもって構成する。理事6人監事2人	推薦者は本組織の副組合長として本組合のリーダーの一人として重責を果たされており。
10	松永 政裕	男	74	農業	R3年より漆地区集落協定者	耕作面積：田20a 作目：水稻 農業従事日数：250日	蒲生	無	漆地区集落協定	湯元 秀誠	57人	農業の生産条件が不利な地域における、農業生産活動を継続するための制度（中山間地域等直接支払制度）の取り組みを目的とする。	中山間地域等の集落において、農用地を維持・管理していくため、農地の範囲・面積・耕作者の参加で取組み事項を定め、それを協定し締結する。	少子高齢化が進む中、漆地区で農業生産活動を継続し、農地を保全していくには、担い手の人材育成と担い手への農地の集積を図ることが急務であり、農地の円滑な運用を進めるには、農地利用最適化推進委員の確保が不可欠であることから、漆地区集落協定から推薦する。

始良市農地利用最適化推進委員候補者の応募状況（最終公表）

【団体推薦（法人又は団体）】

No.	被推薦者（推薦を受ける者）						推薦者							
	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	推薦地域	農業委員への推薦	組織の名称	代表者又は管理人の役職・氏名	構成員	組織の目的	構成員の資格・要件	推薦の理由
11	松元 健一	男	71	改良区職員	平成28年4月蒲生町三大字土地改良区理事長（現在に至る） 平成29年4月～始良市農地利用最適化推進委員（任期中） 令和4年4月下久徳地区公民館長（現在に至る）	耕作面積：田14.5a 作目：水稲 農業従事日数：200日	蒲生	無	始良市土地改良区連絡協議会	会長 宮原 千年	8人	始良市内の土地改良区の運営並びに土地改良事業の推進に関する資質の向上を図ることを目的とする。	始良市内の土地改良区の代表者をもって構成する。	農業に長年従事され、改正農業委員会法後に農地利用最適化推進委員として、地域の農業に多大な貢献をされました。蒲生町三大字土地改良区理事長の職にあり人望も厚く、地域内の農地にも精通されていることから、最適化推進委員として強く推薦いたします。
12	長野 洋一	男	60	農業	昭和55年3月 鹿児島県立蒲生高校卒業 昭和55年4月1日 日本特殊陶業株式会社入社 令和4年1月31日 日本特殊陶業株式会社退社	耕作面積：田600a 作目：水稲 農業従事日数：250日 農業所得等：300万	蒲生	無	始良市水稲振興会	会長 大重 孝司	46人	水稲栽培に対する知識、技術の健全な発展をより一層進め、会員相互の親睦を図りながら地域の農業の発展に寄与する。	始良市水稲振興会役員会において承認された者	幼少期より親の手伝いで稲作を行い、定年を機に専業農家として頑張る人物であります。米丸地区の農地、水路等について熟知され適任であります。また、次年度には認定農業者として認定を目指している頑張り屋でもあります。今後を含めて最適任者として強く推薦いたします。
13	山下 妙子	女	53	農業	平成16年 就農 平成30年 女性農業経営士	耕作面積：2,000a 作目：水稲、有機野菜 農業従事日数：300日 年間売上高：5,000万円	始良	有	ファーム・ミズあいら	会長 今村 逸子	20人	自らの安定したゆとりある農業、豊かな農家生活を目指し始良市内で農業を行う女性の農業経営への積極的な参画を進めながら会員相互の親睦を深め女性の視点で始良市の農業の振興と地域活性化を資することを目的とする。	本組織は、始良市内で農業を行う担い手女性で組織し、女性の農業経営参画促進、研修、情報交換による資質向上、関係機関・団体との連携等の活動を実施している。	農業法人蔵の責任者として経営をしっかり守っていると同時に、周囲の地域住民からの信頼もあり、地域農業の活性化に尽力されている。また、始良の有機農業の中心体である有機部会の活動にも積極的に参加し、ファームミズ・あいらの活動においても若い人達を引っ張ってゆける発言力・行動力があり、今後の活躍が大いに期待できることから推薦いたします。